
2007. システム外搬入確認 (輸出許可済)

業務コード	業務名
B I E	システム外搬入確認 (輸出許可済)

1. 業務概要

システム参加保税地域等*¹以外の保税地域から到着したコンテナ詰めされていないシステム外輸出許可済貨物（システム外積戻し許可済貨物含む。）について搬入確認を行う。なお、本業務により貨物情報を登録し、輸出管理番号をシステムで払い出す。

（* 1）システム参加保税地域等とは、システム参加保税地域と「他所蔵置許可申請（TYC）」業務または「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務で登録された他所蔵置場所をいう。なお、システム参加保税地域とは、システムに参加している保税地域をいう。

2. 入力者

保税蔵置場、CY

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）船舶DBチェック

入力された積載予定船舶コードに対する船舶DBが存在すること。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）輸出管理番号の払出し処理

輸出管理番号をシステムで払い出す。

（3）貨物情報DB処理

①システムで払い出した輸出管理番号に対する貨物情報DBを作成する。

②入力された貨物情報を登録する。

③入力者の管理する保税地域へ搬入した旨を登録する。

（4）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（5）注意喚起メッセージ出力処理

本業務の実施日と入力された搬入年月日の差が7日以上の場合に、その旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
システム外輸出貨物情報	なし	入力者
危険貨物等通知情報	危険貨物等コード（税関要通知）が入力されている場合	搬入場所の管轄税関 （保税担当部門）
事故貨物通知情報	以下のいずれかの条件を満たすとき、出力する （１）事故税関通知識別コードに「Z」が入力されている （２）入力された発送個数と到着個数に差異がある	搬入場所の管轄税関 （保税担当部門）